
国内最大規模のメガソーラー向けに 大容量太陽光発電用パワーコンディショナ115MWを受注

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:町田 精孝)は、青森県上北郡六ヶ所村に建設が進められている国内最大規模となる大規模太陽光発電所(以下、メガソーラー)向けに、当社の主力機種である500kW機(PVL-L0500、DC600V仕様)のパワーコンディショナ(以下、PCS)「SOLAR WARE™ 500」を、総台数230台、総容量115MW受注しました。

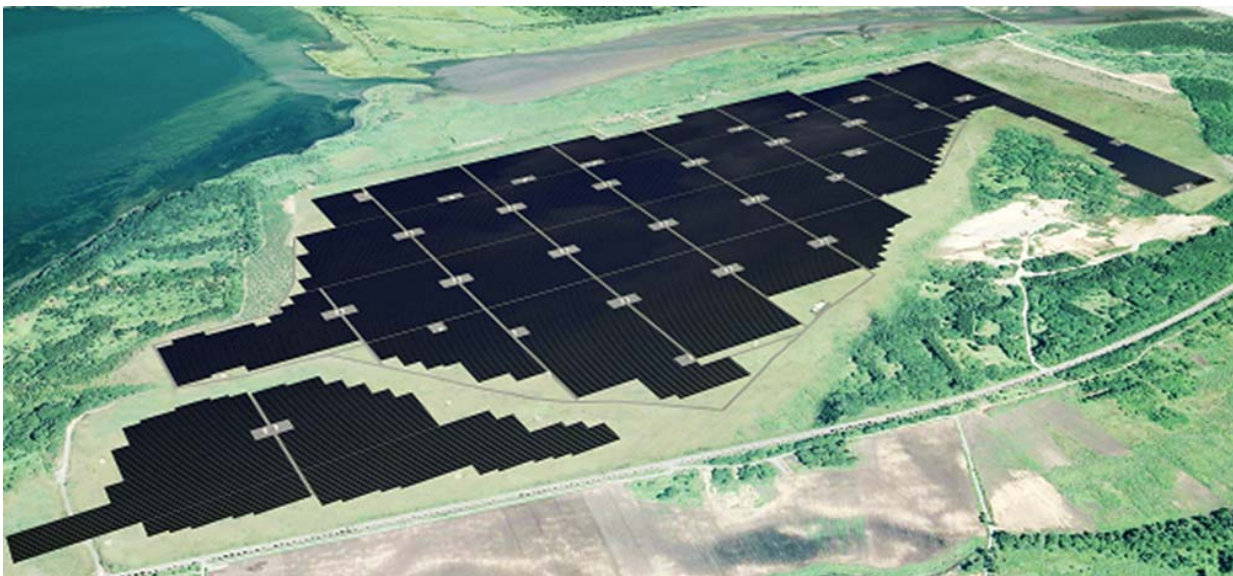
メガソーラー向けPCSにおいて国内No.1シェアを持つ当社PCSの特徴となる高い変換効率や、高品質、並びに豊富な納入実績などが評価され、今回の国内最大規模のメガソーラー向けに採用されました。

今回の受注により、2014年9月までの500kW機の累計受注台数は9,000台を超えました。

建設地は鷹架地区(65MW)と千歳平北地区(50MW)の2か所に分かれており、当社のPCSは65MWプラントに130台、50MWプラントに100台、計230台が設置されます。

建設中のメガソーラーは、独立系発電業者である株式会社ユーラスエネルギーホールディングス(東京都港区)が進めている「ユーラス六ヶ所ソーラーパーク」であり、設置面積は東京ドーム約50個分、一般家庭の約3万8,000世帯相当分の電力を供給します。

「ユーラス六ヶ所ソーラーパーク」は2015年11月の発電開始を目指し、事業主が株式会社ユーラスエネルギーホールディングス、設計・調達・建設を清水建設株式会社、設備工事を株式会社ユアテックが実施する体制で建設が進められています。



完成予想図(鷹架地区 65MW)



完成予想図(千歳平北地区 50MW)
(出典:清水建設株式会社)

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 事業開発・広報部

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4645 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。